



4月 令和6年4月1日  
ちびっこの森通信 vol.83

- ・新しい環境に慣れ、安心して過ごせるようにする。
- ・春の自然に触れ、遊びを楽しむ。



～今月の園内学習～

- ・たし算…8の段
- ・かけ算…8の段
- ・絵画カード…「檜図屏風」ほか
- ・歴史カード…「大伴家持」他
- ・国旗カード…アフリカ地方
- ・地理カード…九州地方
- ・声に出して読みたい日本語…

『金色夜叉』尾崎紅葉ほか



♪今月の歌♪

- ◇もりのくまさん
- ◆世界中のこどもたちが

- ～行事予定～
- ・進級式 …1日
  - ・書道教室 …4日・11日・18日・25日
  - ・体操教室 …12日(2歳児/4・5歳児)  
15日(0・1歳児/3歳児)
  - ・英語教室 …16日(幼児)  
18日(乳児)
  - ・身体測定 …22日(幼児)  
23日(乳児)
  - ・お誕生日会…26日
  - ・避難訓練 …30日



～クラス担当のご案内～

- ★0&1歳児 …大田・吉田・高橋・栗野・奥村
  - ☆2歳児 …小島・高橋
  - ★3歳児 …橋本・福田
  - ☆4歳児 …淀川・山田
  - ★5歳児 …清武
  - ☆フリー …高田・吉永・岡
- 今年度もよろしくお願ひ致します。

「ひよこ」と「りす」組だより

春の気配から心躍る気分の今日この頃。甘いものやカロリーあるものより食物繊維のある野菜を摂るのが理想的なのでフルーツは別皿にして、ひよこ組はおかずとご飯をしっかりと食べるようにし、最後に食べる習慣づけに取組みました。そうすると、意外とスムーズに対応できているのは良かったと思います。声かけの意味も理解できるようになってきたのも大きな成長です。りす組は一つ年上の子と一緒にお当番さん活動に取組み、頑張る姿が見られます。その他の子はみんなの前に出た人の話に耳を傾け、手を膝の上に置き聞く姿勢が出来つつあるのも素晴らしいことです。新たな年度にはこれらのことを土台にさらなる挑戦を積み重ね、一回りも二回りも大きく成長して欲しいと願っています。

「きりん」と「こあら」組だより

桜の開花が春本番を告げる今日この頃となりました。新年度からの2階生活を展望するきりん組は誘導ロープから手つなぎ散歩が主流となり、いつも公園だけでなくお芋掘り畑までの遠出もお友だち同士、楽しく会話を楽しみながらの移動ができるようになってきています。実際の雰囲気に触れる場もあって、気分はすでにお兄ちゃん＆お姉ちゃん満々のようで自信をもって年少児のスタートを切ってほしいです。一人遊びの延長線のような感じだったこあら組はおままごとやかくれんぼなどをお互いに声をかけ合い、意識しながら遊ぶ光景が見られて微笑ましく感じています。年上の子たちのお約束のある遊びも積極的に取り入れ、自分たちなりに遊ぶのも素晴らしいことと感心させられます。これからは年中児としての意識の下、自己を大切にし協調していけるように見守っていきたいと思います。

「ひつじ」と「ぞう」組だより

日に日にぐんぐんと成長する草花の様子が春本番を感じる季節。ひつじ組は日頃、一つ上のぞう組の動きを意識し憧れて、いろんなことを見よう見まねで今まで挑戦してきました。そして、ようやく自分たちとの意識が強くなってきており、それはしっかりと耳を傾ける姿勢などによく表れてきています。異年齢交流では年下の子たちに対する思いやりの下、行動できているので伸ばしてほしいと願っています。その手本となったぞう組は卒園遠足で最後の思い出づくりに出掛けたり、お芋掘りでお世話になったおじいちゃんにお礼に行ったりして園での最後の締め括りに臨みました。一人ひとりが在園時の楽しい思い出を胸に卒園式を経て、これからはじまる就学生活へ新たな気持ちで前進して欲しいと願って止みません。みんな、頑張ってね！

給食室だより

～「早寝早起き朝ごはん」について～

新年度がスタートし、お家と違う保育園生活がはじまるお友だちもいますので一日を活動的にいきいきと過ごすために必要な朝食について触れさせていただきます。私たちの身体には25時間の周期で生体リズムを刻む「体内時計」が組み込まれていて、体温や睡眠、血圧やホルモン分泌などをコントロールする大切な機能です。この機能は光と関係があり、朝日を浴びて活動的に、夜になると休息するような働きかけをしてくれます。しかし、その「体内時計」と実際の「生活リズム」にズレがあると、身体と心のバランスが保てなくなり、活動もおぼつかなくなり、感情が不安定に陥ることにもなりかねません。体内時計と生活リズムのズレをリセットし、一日の生活リズムを整えてくれるのが朝食と言えます。例えば、(1)体温上昇による活動的になる、(2)(ご飯などの炭水化物が)脳のエネルギー源となって働きが活発になること、(3)活動の源のエネルギーとなること、そして(4)便通もよくなること、と4大効果が期待でき、一日の生活リズムが整うこととなります。一方、朝食抜きの習慣は生活習慣病のリスクを高めるという調査研究成果もことから就学期に向けた活動的な生活リズムを刻んでいけるようにしましょう。